

せいめい望遠鏡観測実施にあたっての注意点

2019年 4月 29日

京都大学大学院理学研究科

附属天文台岡山天文台

2019AB セメスターでの観測実施にあたっては、以下に注意してお願いします。

全体の仕組みをご理解いただくために、Classical 観測、ToO 観測両方の注意点を読んでおいてください。この注意点は改訂される可能性がありますので、実際に割り当てられた夜が近づいたら再読をお願いします。

●Classical の場合：

観測当夜

- ・初めて観測する場合は、観測前・観測の最初の方は、望遠鏡・観測装置の操作方法を天文台スタッフが教えます。2 夜目以降は原則として申請者もしくはその共同研究者で観測を行ってください。機械トラブルなどが発生した場合は、天文台職員に連絡してください。(連絡方法などは観測制御室に貼ってあります。)

- ・京大卒の ToO と大学間連携の ToO 観測が発動された場合には、自身の観測を直ちに中断して、

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/general/facilities/okayama/researcher/kyotoobs/index.html>

に掲載された観測手順に従い ToO 観測を行ってください。

- ・ToO 観測中に別の ToO 観測の依頼が入った場合には

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/general/facilities/okayama/researcher/kyotoobs/index.html>

に掲載された採択課題の表をみて、優先順位が高い方の観測を採用してください。ToO の優先順位は、5 クラスに分類され、SS,S,A,B,C の順で優先度が下がります。同じ優先度の場合は既に行っている ToO 観測を継続してください。(大学間連携の ToO 手順書は、掲載されていません。大学間連携と調整が必要です。)

※ToO で失った観測時間は、可能であれば補填する準備があります。

●ToO の場合：

事前準備

- ・ToO 観測の手順書を用意して WEB 担当の戸田(toda@kusastro.kyoto-u.ac.jp)まで送ってください。過去の手順書は

https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/general/facilities/okayama/researcher/kyotoobs/too_obs/

にありますので、参考にしてください。（これがベストというわけではありませんので、課題に応じてわかりやすいものを書いてください。）

観測当夜

- ・ToO をかける場合は岡山天文台（Tel：0865-47-0138）に連絡してください。この際、採択夜数のうちどれだけを今回の観測に割り当てるかを指定してください。（ショート GRB の ToO はテストを兼ねて、電話での発動ではなく、別の方法で行います。PC にアラートがでて音になる予定です。）

- ・ToO 観測発動時に岡山天文台に観測者がいる場合は上記手順書を見て観測を実施します。観測者が不在の場合は、申請者の方が観測者の手配をお願いします。

※ToO をかけられるのは原則として京大枠観測時間のみであり共同利用時間にかけることはできません。ただしエンジニアリング時間においては対応可能な場合がありますので観測を希望する場合は岡山天文台に問い合わせてください。

※ToO の優先順位は、5 クラスに分類され、SS,S,A,B,C の順で優先度が下がります。優先順位は、

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/general/facilities/okayama/researcher/kyotoobs/index.html>

の採択課題一覧の表にのっています。同じクラスの中では、既に ToO がかかっている課題を優先します。

※ToO を発動する場合は、岡山天文台責任者（現在は長田、木野）にも連絡してください。また、京大内 TAC 委員長（現在は太田）にも ToO 観測の発動を通知してください。（こちらは事実把握なので事後メールでよい。）

以上